

## 2021年度保護者アンケート集計結果と回答

132 家庭中 120 通回答 回収率 91%

	項 目	○印 どちらでもない場合は 未記入 (2020年度)
1	お子さんは毎日喜んで登園していますか	はい 90% いいえ 3% (94%) (0%)
2	本園の保育活動や行事の内容は充実していると思いますか	はい 96% いいえ 0% (94%) (1%)
3	本園はお子さんの健康管理や体力向上のための支援を行っていると思いますか	はい 97% いいえ 2% (92%) (1%)
4	本園は自分で考え、自分で行動できるお子さんを育てていると思いますか	はい 94% いいえ 0% (94%) (0%)
5	本園は基本的な生活のルールやマナーを守る態度を育てていると思いますか	はい 95% いいえ 0% (93%) (0%)
6	本園はお子さんやご家庭の悩み事を見逃さず、相談に乗って適切に対処していると思いますか	はい 84% いいえ 3% (80%) (3%)
7	お子さんや園の様子がお便りやホームページから分かりやすく発信されていると思いますか	はい 89% いいえ 3% (79%) (4%)
8	本園は保護者の方が相談したり考えを伝えたりしやすい場になっていると思いますか	はい 85% いいえ 3% (85%) (3%)
9	<p>施設設備面でお気づきの点がありましたらご記入ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園バス駐車場側にある椅子をなくしてほしい。古いため見た目も悪く園児のけがにつながる。けがをしたということも聞いた。</li> <li>・園庭を芝生にしたり、池を作ったことにより、以前のように白線を引いてのボール遊びができない。池にボールが落ちて危ない。</li> <li>・園庭の砂場近くの小山がとても危ない。ブランコらしきものも危ない。</li> <li>・園庭に危険なところが多すぎる。芝生も汚いしデコボコして子どもたちが思い切り遊べる環境ではない。池の中を裸足で遊んでいたが、衛生面からよくない。</li> <li>・園庭の芝生の凸凹が目立つようになり、走ると転倒する恐れがある。(3人)</li> <li>・園バスの運行で真冬に何分も待ったことがある。GPS機能を取り入れると、どこを走っているか把握できる。</li> <li>・園バスの降園時間が早いのが少し負担。</li> <li>・園庭にお金をかけるより、整備するとしたら、トイレ、ミニバスなど老朽施設の更新や先生方の待遇改善などを望む。</li> <li>・たまに「手にとげが刺さった」と帰ってくることもある。園内で使用している竹のとげと思われる。幸い深くはなく、家庭で処置できたが気になる。子どもたちが自分で考え自由に遊ぶのは理解できるが、竹のとげは大泣きするほど痛みを伴うので、安全と危険の判断基準を検討してほしい。</li> <li>・ウサコ小屋の中の板が古くなってとげが刺さりやすくなっている気がする。</li> </ul>	

- ・北側出入り口に手作りゲートがあるが、しっかり上がらず安定しない。しっかりしたものにしてほしい。(2名)
- ・体育館横の手作りゲートはきちんと閉まっていると子どもの飛び出しがある程度確認できるが、子どもでも簡単に開け閉めできるので以前と同様危ない。
- ・園庭、コロナ対策などいろいろ考えていただきありがたい。園舎北側の手作りゲートは見えづらく子どもの目にもあたりそうで心配。改善を望みたい。
- ・道路から園庭への入り口や柵が誰でも簡単に入れる作りで不審者、防犯面で心配。
- ・雨天時の路上駐車が気になる。子どもが傘をさして歩くと視界が狭く、スピードを落としても車が通ると怖い。園駐車場の水たまりが改善されれば路上駐車も減るのではないかな。
- ・駐車場が使いづらい。
- ・登降園の際、裏の出入り口に送迎車が数台止まっていて見通しが悪くスピードを出して通過する車もあり危険。
- ・駐車場が近くないため、送迎の時間帯は保育園横の駐車場をもう少し空けておいてほしい。いずれ隣接地に駐車場を設置してほしい。
- ・廊下側にもカーテンがあると廊下の様子が気にならず集中できそう。
- ・園にプールがあるとよい。
- ・キッズリーの入力で、バス通園のため体温のみ入力しているが使用方法があっているか心配。
- ・可能なら、2輪車を増やしてほしい。
- ・園庭の水場、池などいろいろ考えていてありがたい。安心して裸足で水遊びが出来るるとよい。
- ・池が浅く、子どもたちが遊びやすいように改善してよかった。
- ・楽しそうな園庭にしてもらいありがたい。
- ・様々な木々が庭にあり、水もあり素敵。手入れや管理が大変と思うが子どもたちが安全に植物や虫等と触れ合えるのがありがたい。
- ・園舎側の飛び出し防止策はとても効果的。子どもたちに口だけでは伝わらなかったの。

10 保育内容についてお考えがありましたらご記入ください

- ・プールがあればよいが、月1回のプールだと体調不良で見学になることが多い。幼児期にたくさん水に親しんで欲しいので回数を増やしてほしい。
- ・夏場のプールを増やしてほしい。
- ・夏場の水遊びがなかったのが気になった。元気にびしょびしょになりながら遊ぶ姿がもっとあるといい。(2名)
- ・子どもの創造力、意思を尊重する方針は大賛成だが、何をしたらよいか時間をつぶしている時間は気になった。お店屋さん作りで、場合によっては先生がお手本を示しそれを真似、流れが分かったら自由に制作するなど何らかの手立てがあればよい。
- ・遊び慣れた園庭で園児が亡くなる痛ましい事故が他県であった。子どもの意思、自由を尊重するという事は危険と隣り合わせになる。安全を確保しながら、自由にのびのびと残りの園生活を送ってほしい。
- ・未満児の一時預かりがあるとよい。
- ・うちの子はなかなか挨拶をしない。先生が子ども一人一人と握手して「おはよう」「さようなら」と一緒にすると挨拶するようになるのでは。
- ・「あいさつ」は大切なので生活の中でできるように声掛けしてほしい。
- ・冬場の水泳教室は体調を崩しやすいのでやめた方がよい。
- ・工作や課題などで説明を付け加えて教えてくれるので良い。
- ・けがが多い年齢だが、細かなけがも報告がありありがたい。一人一人を見ていてくれる証拠と思う。
- ・日々子どもたちを見守ってくれる先生たちには感謝している。

- ・いろいろな工作やイベント、多くの経験をさせてもらえることに感謝している。
- ・参観日は自分の顔をテーマに描く内容だったが描き方を教えるだけでなく、「かおのパーツのそれぞれの役割も説明して意味を理解しながら学んでいることに感動した。未満児の先生方も意識が高く明るく楽しく子どもたちも園生活を楽しんでる。
- ・園児の発言から保育活動に反映させていて素晴らしい。
- ・いつもやってもらっている、子どもの話、意見を聞くことを心掛けている。親としてあれこれと言ってしまうがちだが一人の人間として自分の意見をもって考えられるようになってほしい。
- ・キラキラ保育など限られた状況の中で楽しめたのは先生方のおかげ。いろいろと経験をさせてもらい大きな成長を感じた。
- ・感染症が落ち着いたら通常の園外活動などができることを願っている。(2名)
- ・イベントも多く、フレンズでのオープンな交流など充実した楽しい生活を過ごしていて感謝。
- ・縦割り活動でクラス学年関係なく楽しめる保育が素敵。
- ・子どもや保護者に対していつも温かい雰囲気があり、子どもたちに様々な体験をさせてもらい感謝。
- ・コロナ禍だが、感染防止対策を取りながらたくさんさんの試み、行事、園生活を充実させてくれていることに感謝。(2名)
- ・ほとんどの園でマスク必須化の中、選択の自由があり、感謝。今後の成長過程の中で幼児もマスク着用はリスクがあるので今後も続けてほしい。
- ・“子どもの力と考えを信じて待つ”にあるように先生方が手を出し過ぎずに見守る姿に共感できる。家でも心掛けるようになった。
- ・全職員の方が全園児の名前や様子を知っていて嬉しい。子ども中心の保育、子どもの考えを活かした保育がとてもいい。
- ・いつも工夫された保育内容でありがたい。
- ・にじ組で自由に制作させてもらい感謝。お土産で持ち帰るが、材料は先生方で用意しているようなら、材料ボックスなどを置いてもらえば協力したい。

11 本園でこれからも継続してほしいことはどんなことですか

- ・ワクワククッキング(8名)、お誕生日会(2名)、玄関の絵本、体操、水泳、英語、茶道などの教室(13名)、特に茶道教室は他園にはなく、礼儀を学ぶ場としてよい。自園給食、ひかりっこストーリー(3名)、行事ごとの制作物、キッズリー動画配信(8名)、ルクミー写真(3名)、季節の行事(3名)、自然との関り、親子遠足、ひかりっこ祭り(3名)、お誕生日会プレゼント、体重・身長記録の本、かんむり、外遊び、園外保育(5名)お弁当で喜んでた。感染防止対策、オクレンジャー、キッズリーシステム(3名)
- ・ワクワククッキングは簡単なものでも、年少から参加できて楽しみにしている。
- ・バス通園なので園の様子を知る機会が少ないが、「ひかりっこストーリー」で様子を知ることができる。
- ・園外保育はコロナもあり、今までのように外出できなくなった子どもたちにとってとても良い。
- ・『フレンズの日』(15名)はよい刺激になっている。未満児も一緒に活動できるのがよい(2名)。家庭での立場と違うポジションになれるのは情緒の安定に役立つ。年下の子には優しく、年上の子からはよい刺激がもらえる。
- ・チャレンジ大会はとても楽しかったようで、またやってほしい。
- ・異年齢の友だちや担任以外の先生との交流を楽しんでいる。
- ・玄関のホワイトボードの活用、給食の写真とコメント(8名)、月毎・クラス別の写真の掲示(5名)、ホームページ掲載にしてもらえると、空き時間に閲覧できる。にじ組で先生と話せない日も何をして過ごしたか見られてうれしい。
- ・子どもたちの自由な発想を膨らませて自分たちで考えて動くこと。(5名)園庭のブランコなど実践できるようにをサポートしてほしい。楽しく元気に身体を動かして遊んでほしい(2名)。
- ・子どもたち考えを大切にしてくよく観察し、見守って保育すること。気持ちの良いあいさつ。

- ・日々の丁寧な保育を今後も続けてもらえればうれしい。
- ・担任の先生が帰りに、それぞれの子の今日や最近の様子を伝えていてありがたい。どの先生も、朝の声かけが明るく元気をもらえる。
- ・色々な公園、場所への散歩、運動会のダンス、創作することの楽しさを伝えてくれること。
- ・子どもの自主性、やりたい気持ちを伸ばしていく教育、遊びや活動。(3名)
- ・お花見給食、夏の水遊び、秋の焼いも、冬の雪遊びなど季節を感じられる行事。
- ・木、落ち葉など様々な道具や材料を使って作ることを楽しめる環境や異年齢交流する場。
- ・行事や体験活動を今まで通り続けてほしい。(3名)子どもが楽しめる行事。
- ・療育施設併用の子の受け入れを今後も続けてほしい。
- ・児童画展など先生方の負担があるかと思うが、賞状など子どものやる気や成長を感じるので続けてほしい。
- ・アンケートで出された問題点で解決できるところはすぐに実行するところ。(2名)いつも「もう改善されている」と感心する。
- ・『ヒカリンピック』など子どもの発想、意見を大切にしたい保育(4名)組体操は感動したし、子どもたちもやり遂げたことで自信がついた。
- ・カリキュラムや行事などどれも楽しそう。自然、植物、生き物、食べ物と関わること。昔ながらの家でできないこと。その他いろいろな経験、チャレンジしてほしい。
- ・サッカー教室、体操教室などプロの講師を呼んでの教室は子どもたちにも興味があり夢がある。
- ・水泳教室のおかげで、プールに通ってなくても水に慣れることができた。
- ・子どもがやってみたいと思うことをやらせてもらっていて、想像力や友だちと協力し合う心が育つので続けてほしい。
- ・先生方に些細なことでもほめてもらうことが多く感謝。家庭でもほめることは大事にしているが、つい叱ってしまうこともある。成長していく過程で大事なので続けてほしい。
- ・保育ボランティアはとても良い。保護者でサポートできることは積極的にしたい。来年も参加したい。親子遠足もコロナが落ち着いたら行きたい。

## 12 その他自由記述

### 《保育者のあり方》

- ・2号認定で園に長くいても担任の見ている時間が短く、把握してないことが多い。にじ組の担当に聞いてもわからない。認定こども園なのだから保育標準時間のことはしっかり把握しておいてほしい。
- ・子ども同士のトラブルが伝えられなかったり、いじめ的な内容を軽く考えたりしている。もう少し真剣に考えてほしい。
- ・子どもがけがをして帰ってもほとんど何の報告がない。2号なので、担任の先生に会う機会も少なく、普段の様子がよくわからない。にじ組の先生との連携をとるべき。
- ・登園後外で子どもたちが遊んでいるが、園長先生以外にも一人は外で立って見ているべき。先生はたくさんいるのにちゃんと子どもたちのことを見てくれているのか不安。
- ・降園後、園庭で遊んでいる際、園長先生が必要以上に片付けや降園の要求をしていたがいい気分ではなかった。
- ・先生の数が多い。名前もわからず関りも少ないため伝えたいことなど担任以外の先生に任せることが不安。補助職員が多くいることだけが自立につながるか疑問。
- ・一日中同じオムツで帰ってくるが多かった。トイレの後一声かけて交換してほしかった。にじ組の先生にも伝わってなかった。
- ・にじ組利用だと担任の先生に会える機会が少ないので1号認定に比べ、子どもの様子が聞けない。
- ・登園時に職員不在で引き渡しスムーズに行けないことがある。スムーズに行えるようにしてほしい。
- ・多くの先生方に名前を覚えて呼んでもらえてうれしい。(2名)楽しそうに一日の話をしてくれる子から充実した日々

を送っていると感じる。保護者対応も親切で感謝。

・登園での明るい挨拶が嬉しい。園児の名前だけでなく、兄弟の名前も覚えて声をかけてもらえて嬉しい。園長先生も子どもたちと関わったり保護者に声をかけたりする園はとても良い。先生方の笑顔が素敵でよい雰囲気。

・正門の先生のことを《グータッチさん》と呼び「グータッチさんの方から行く」とタッチしてから子どもの1日が始まる。先生方から弟、妹の名前も呼んでもらい親しみがあり嬉しい。

・先生方が親身に関わってくれ、気軽に相談できる雰囲気が嬉しい。(4名)毎日のキッズリーでの写真配信が嬉しい。子育ての悩みへの相談、アドバイスがもらえて感謝。

・子ども自らできるように見守り、指導してもらい感謝。

・コロナ禍で対応が難しい中、子どもたちを見守ってもらい感謝。朝、先生たちと元気に走り回っている姿を見るとホッとする。(2名)ひかり園でしか得られないものが多く子どもたちの力になっていることを実感する。

・園児と接する姿や園庭の手入れ、子どもたちが遊ぶ道具を作る姿、を見て、どれも愛情を感じるものばかりで、この園を選んでよかったと感じる。

・いつも先生方が明るく楽しそうに子どもに接していて、本当にひかり園を選んでよかったと思う。

・無理強いをせず、子どものペースに合わせて関わっているのがよい。

・朝、泣いて登園することの多い子。時間はかかっても離れるとき、先生方がそばで見守ってもらいありがたい。娘が自分でタッチして離れられる日が増えてきた。

・先生が相談したことを忘れずにしっかりと声を掛けてくれるので安心できる。

・いつも変わらず温かいまなざしで親子共々接してくれる姿勢が素晴らしい。

・いつも細かなところまで目を配ってもらい助かる。

・キャサリンが大好き。嫌なことがあってもキャサリンを思い出すと笑顔で子どもに接することができる。いつか生キャサリンを見たい。

・クラスに3名ほど先生がいて丁寧に子どもを見てもらえるのでありがたい。慣れるまでに大変だったが、優しく声掛けをしてもらい、今では登園が楽しみで先生が大好き。

・送迎時に先生方と会えるので園での様子を教えてもらい安心できる。

・温かく優しい先生方で、子どもも先生が大好き。バイバイする時、お迎えの時の笑顔を見ると安心して預けることができる。

・子どもの個性を伸ばしてもらい、のびのびと過ごせている。毎日楽しく接してもらえる先生方に感謝。(2名)

・先生方に温かく見守ってもらい感謝。園に通うことが生活の一部になっている。フレンズの日、体操、英語、ピアノ練習など「そのために今日も行く」と目的がはっきりしている。次の日のことを伝えてもらうことでモチベーション向上につながっている。親としてできることは協力したいので声をかけてほしい。

#### 【参観日】

・参観週間は希望を取る前に内容を知らせてほしい。園庭遊びは特別でなく見ていると楽しくない。

・参観日を分散したことで実施できてよかったが事前に配布されたスケジュールと違っている日があり残念だった。保護者から担任の先生に確認した方が良かったか。

・去年はできなかった参観ができてうれしかった。ただ、参観できる場所や、スイミングへの地図など引っ越してきた方向けなどへも事前に説明が欲しかった。

・参観日はほとんど園に行くことのない父親の視点から見るととても楽しそうだった。

・コロナ禍で大変な中、参観週間を分けてもらい夫、祖母も園の様子を見ることが出来て喜んでいて。

・参観日が分散でも、子どもたちの様子が見られてうれしかった。(2名)

#### 【年間計画・行事】

・年間予定表にはない弁当の日を突然増やさないでほしい。給食費を払っている分、日割りで返却してほしい。

・遠足予備日のトレッキングは止めてほしい。

- ・大掃除の日に予備日は設けないでほしい。実施がはっきりしないのに休みは取れない。設備費を払っているのだから専門業者にやってもらいたい。
- ・認定こども園なのだから、「できる限り自宅保育を」「何時までに降園を」は休めという圧力でおかしい。入園式、卒園式、説明会、運動会などで他園からは休めとは言われない。園の怠慢ではないか。
- ・誕生日会、自分の子の発表だけでも見たかった。
- ・懇談会の日程が年間計画とずれていた。休みを取る関係上、変更の場合、3ヶ月前には知らせてほしい。
- ・キッズリーを活用して、常に更新した年間計画を見られないか。
- ・ヒカリンピックの開始時刻が早すぎる。通常登園の9時か9時半にして欲しい。
- ・入園式の集合写真に父親はクラスの話が終わるまで外で待機だったので残念だった。コロナ禍で密は避けなければならないが、未満児の入園式は別日にするなど工夫して撮影してほしい。撮影ルールもしっかり伝え、保護者、先生方が気持ちよく過ごしたい。
- ・コロナ禍において配慮をしてもらいながら行事や日々の活動をしてもらい感謝。今年度は親以外の参観も可能になって皆喜んでいて。来年度も運動会が同居家族だけなら総練習を祖父母にも参観できるとよい。
- ・親子遠足の代わりに親子レクリエーションは恐竜公園の時より親子でクイズを考えたりしてより触れ合いが持てよかった。

#### 【園からの発信】

- ・オクレンジャー配信回数が多すぎる。内容が分かりづらいときがあるので数人での確認作業が必要。
- ・園だよりの「ひかる姿」キッズリーやひかりっこストーリーの個別連絡は必要か。職員の負担が大きいのでは。
- ・遠足の日、リュックのポケットにお便りが入っていて参観内容が分からなかった。リュックの日の配布は止めてほしい。
- ・お便り等がたまに来ないことがあるので、渡し忘れがないか帰りの際、確認してほしい。
- ・年長児、戸隠園外保育のお便りが届かなかった。年間計画、園だよりに記載がなく、前夜に本人やクラスの親から弁当持参と聞いて焦った。お弁当については園だよりに、オクレンジャーで知らせてほしい。
- ・幼稚部玄関にあったボードが見当たらない。医者に園で何か流行ってないか聞かれても答えられない。給食の写真もありがたいが体調不良のボードは続けてほしい。給食・体調関係はキッズリーでも伝えられるといい。
- ・保育部のキッズリーに毎日の写真とコメントがあり子どもとのコミュニケーションがとれる。毎日は先生の負担なので、週2回くらい、写真のみでもありがたい。
- ・幼稚部の写真掲示はありがたい。園バスの家庭に伝えるのと紙削減からもキッズリー配信にできないか。
- ・クラス写真の販売枚数が他クラスより少なく残念だった。玄関の園での姿の発信も差を感じる。
- ・バス通園で園での様子が分からないので、たまに連絡帳、バス添乗員の連絡などで教えてもらえると嬉しい。
- ・雪遊び用品のお知らせは入園案内の中か、遅くとも11月中には欲しい。年中・年長児は準備できて年少児は新たに購入する家庭も多い。昨年、店舗に購入に行ったら品薄で手に入らなかった。
- ・家庭で用意する用品の連絡を早めにするか、期日を延ばしてほしい。入園説明会で《着替え2,3着》とあったが、入園してからの学年だよりに《自分で着替えやすいもの》とあった。しおりにも記述してほしい。スキーウェア、ブーツ、エプロンなども近くの店舗に在庫がなく、遠くの店舗やインターネットで購入したこともある。
- ・長期休みの出欠調査で「期日を過ぎての変更は一切受け付けません」とあるが、かなりのプレッシャーを感じる。職員数、給食数確定のためと承知しているが、数十人の変更が毎回あるなら別だが「期日厳守」の記述の方が距離を感じさせないのでは。
- ・オクレンジャーでの連絡が分かりづらい。持ち物の連絡は出来るだけ園だよりに載せて欲しい。
- ・参観日の予定を早く教えてほしい。英語参観、茶道参観、複数の期日があり、聞かないと休みが取れない。
- ・園だよりの内容が分かりにくいときがある。「発表会は年間計画通り」とあるが計画表には発表会の記載はない。
- ・園の行事を追加するとき内容が分からない時がある。「しめ縄教室」は読めばわかるが、「文化学園発表会」は何をするのか分からないので教えてほしい。

- ・誕生日会の様子を見られてうれしいが、子どもが歌っている場面も一緒に配信してもらえるとよい。
- ・せっかくキッズリーを導入したので他にも広く活用できればよい。
- ・雪遊びができる日が分かりづらい。朝、オクレンジャーで知らせてもらうと悩まなくて済む。
- ・キッズリーや玄関の前の掲示で保育の様子がタイムリーに分かるようになり嬉しい。(3名)
- ・保育部のキッズリーにて、園の様子を載せてもらい毎日見るのがたのしみ。先生方は大変だと思うが続けてほしい。
- ・具体的に活動の中身が分かり、ありがたい。「今日の献立」もコメント付きで分かりやすい。(2名)食事作りの参考になる。
- ・玄関の写真、コメント付きで分かりやすくとても良い。いつも園の様子を話さない子どもが写真を見て「今日これやったよ」と教えてくれるようになった。
- ・イベントが多くて子どもの話についていけなかったが、写真コーナーで会話が広がり、安心した。
- ・いろいろな場面で写真を撮っているので保育活動の内容が分かりやすい。
- ・動画配信やお便りなど保護者にも園での様子が分かりありがたい。先生の負担にならない程度でお願いしたい。連絡帳も手書きは大変なので、キッズリー対応でもよい。
- ・コロナ禍で大変な中、子どもたちの様子を色々な形で発信していて嬉しい。
- ・お誕生日会動画がとても素晴らしい。
- ・コロナをきっかけに園の行事の様子を動画配信するようになり家族みんなで楽しんでいる。小学生になった上の子がキャサリンを見て喜んでいて。

#### 【環境維持費】

- ・環境維持費はいつまで続くのか。国からの補助金との関係で保護者が負担する必要があるのか。

#### 【給食】

- ・お誕生日会、イベント時の献立で《幼児食》を意識してほしい。ケーキ、パフェ、駄菓子など量や回数が子どもにとってはどうか考えさせられる。「園は特別」でなく「教育の場」として食生活を大事にしてほしい。
- ・自園給食でアレルギー対応をしてもらい感謝。お誕生日会の献立内容が事前にわかるとありがたい。
- ・給食の写真を見ていて、家では全然食べなさそうな野菜たっぷりの料理を出してもらい感謝。「園の方がおいしい」とよく言われるので時々レシピも欲しいと思う。
- ・給食の食材をできる限り地元の物や、無農薬野菜などを取り入れてもらうと嬉しい。
- ・「給食がおいしい！完食できた！」と喜んで報告してくれる。
- ・その日に食べた給食の写真はとても参考になるので続けてほしい。
- ・献立表だけではどんなものを食べているか分からなかったので写真はありがたい。

#### 【保護者・母と子の会】

- ・子どもへのプレゼントやおもちゃが多すぎる。保護者主体の活動が多い。認定こども園なので運動会、おまつり、大掃除等活動を減らした方がいい。
- ・お誕生日会のプレゼントがさみしくなった。プレゼントを削減してまで会費を安くしなくてもよい。
- ・「母と子の会」という名前が時代にあっていない気がする。役員は「母」というイメージが大きく父親は参加しにくい。男性役員がいてもいいのでは。
- ・母と子の会のプレゼントが実用的なものが多く助かっている。
- ・ひかりっこ祭りは先生主体で開催されてよかった。仕事や子育ての中で月2回の集まりは負担。家での作業が毎年のように行っているので今後は先生方の企画、制作で行って欲しい。それが困難なら存続も検討して欲しい。
- ・役員間のやり取りで思うことは、子どもたちが園で楽しく過ごせるように話し合うべき。

#### 【その他】

- ・アンケートでの記名催促に疑問を感じるため記名しない。
- ・上履き類を月1回、持ち帰りにして欲しい。お着替え袋も季節に合った服装にするためにも持ち帰らせてほしい。

- ・保育部前の道路が一方通行を入園して1年後に知った。今後も継続するならばきちんと周知してほしい。コーンを置いてあるがどの部分までが駐車禁止がよく理解できない。
- ・誕生日会がコロナの影響で参観できないので動画を撮ってもらえて嬉しい。クラスで撮った写真も購入できるといい。
- ・諸費用の支払いは引き落としやキャッシュレス化を望む。(2名)
- ・運動会後の役員へのお礼はありがたいが、無しかお茶のみでもよい。
- ・お誕生日会やクリスマス会のケーキに子どもは喜ぶが、チョコレートあげない家庭もあるのでは。メニューを知らず後から驚いた。ケーキでなくても幼児食を意識した他の食品で考えてほしい。
- ・発表会で毎年着用している《白いタートルネック》は売っていないことが多く、何店も回って探している。園経由で購入できないか。
- ・体操着に名札がないが、名前が分かった方がフレンズの日などクラスを越えての交流が深まるのでは。
- ・長期休み中の1号認定の預かり料金を安くしてほしい。
- ・「おみやげ」というとよい響きだが泥などで濡れた葉っぱや虫が出てくるような木の実を持ち帰られると困ることがある。
- ・出入り口の施錠がしっかりされてないことがある。安全のためにも徹底を呼び掛けてほしい。
- ・園に慣れるまで時間がかかったが、今では先生もお友達も大好きで園生活を楽しめるようになって感謝。
- ・初めは登園を渋り泣きながらぐずる子を預けるのが心苦しかったが、最近は園のことを話してくれ「楽しかった」と嬉しそうに笑う姿や友だちと関わる姿を見ると成長を感じる。先生方にはいつも感謝。
- ・転園のため、登園に不安を感じていたが先生方にサポートいただき新しい友達もできて楽しそうに通っていることに感謝。バス通園のため子どもの様子など分からないことあるが気付いたことは教えてほしい。
- ・毎日園に行くのをとても楽しみにしている。(6名)お友だちとの関りも増えて日々成長を感じる。
- ・毎日「楽しかった」と園でのお話をしてくれる。(2名)自由時間に好きなことを楽しくやっているようで嬉しそう。日々の成長する姿が見え、嬉しい。
- ・いろいろな学年の友達と仲良くできてとても楽しそう。給食もとてもおいしくたくさん食べていてありがたい。
- ・細かな点まで配慮してもらいありがたい。お便り、ひかりっこストーリー、行事、参観日など子どもたちが自分で考え、成長している姿も見ることができ感謝。
- ・子どもにとって初めての経験をさせてもらえて感謝。先生方の言葉が肯定的で、子どもを認め、褒めてもらい成長できて、親も安心できる場と確信できた。
- ・入園してから8カ月でびっくりするくらい成長し、心の成長も感じこれからが楽しみ。
- ・園に通い出してからできることが多くなった。今までできないと思っていたこともいつの間にか自分でできるようになり、成長を感じている。
- ・登園すると、カメたちの散歩風景がたまに見られて心が和む。「園長先生とエサをやる」と張り切っている。
- ・園生活も残りわずかとなった。お誕生日会も1回しか見られなかったので、最後の発表会を見に行けることを願うばかり。
- ・あと少しで卒園となりさみしいが、ひかり園に通うことができて良かった。
- ・「来年もひかり園に行きたいけど、しょうがないから小学校に行ってきます」と言っている。
- ・第一子から約10年お世話になった。何もわからない新米の母親で子どもたちと日々成長の毎日だった。お世話になった先生方の顔が目につかぶ。温かく見守ってもらって感謝。

## 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

回収率が91%と、アンケート調査を始めて一番の高率で、感謝申し上げます。できるだけ正確に集計、要約したつもりですが、似ているご意見は人数で集約させていただきました。実際の文面は敬体で書かれていますが、要約する関係



上、常体にしたことと分類のため記述欄が移動している場合がありますのでご承知おきください。

一番の課題は施設設備面への改善意見が多かったので、安全・衛生面など優先度の高い内容から改善していきます。要望だけでなく共感や応援の声も多く寄せていただき励みになります。現時点での方針、状況をお伝えしますが、内容に関する再質問や疑問等ありましたら、直接園長に伝えるかアンケート回収箱にお入れください。

## ◇決定済み◇

### 【保育内容・保育者について】

- ・けがをしたときはもちろん、オムツの件、子どもの様子について、にじ組職員にも伝わるよう、ボードや口頭で連絡を密にします。重要なことについては今まで同様担任がお伝えします。
- ・「いじめ」は本人の気持ちを第一に考え、本人が悲しいと感じたら、当事者の話を聞いて指導したことを時間経過しないうちにお知らせします。
- ・登園時は預かり児の見守りと、保護者対応の職員がいますが、お迎えのタイミングを逃さないようお預かりします。
- ・朝の自由遊びの早い段階では園長が先に出ますが、後から子どもの人数に合わせて複数の職員で見守っています。
- ・降園後の園長の片付けの要求は、園の理念に反し不快な思いをさせたことお詫びします。今後は子どもが自主的に片づけられるよう話し合っていきます。遊びの延長希望があったら、《つづきの遊び》表示札などで工夫します。
- ・「職員数が多い」について～子どもの要求、意見、発達段階に合わせてきめ細かく見守るのに必要な職員を配置しています。名前や顔が伝わらないのは丁寧さに欠けるので、写真やお便り等でお知らせします。どの担当者でも保護者対応ができるように連携を取っていきます。
- ・今後も療育施設併用のお子さんを預かります。該当園児を複数職員で見守ることでその子自身の伸びも当然ありますが、一緒にいる周囲の子どもたちの優しさ、その子にしかない学びの良さを共有することで、全園児、職員にとってもメリットがあります。そのためにも職員は必要な部署に適正な配置をしていきます。
- ・子どもの自主性を第一に考え、要望を取り入れながら園庭遊び、活動に広げる方向は基本ですが、重大なけがや事故につながる因子だけは避けなければなりません。複数の目で日常の遊び方の見直し、定期安全点検を細部にわたって実施します。
- ・異年齢交流での動き方が分からない子どもへの指導については、回数を増やして、先ず子どもの要望を聞き、保育者から年長児へ、年長児から下の子へと意識や活動がつながるようステップを踏んでいきます。
- ・夏場の水遊びは池や大型水槽、ビニールプール等を使って、できる限り取り入れます。
- ・水泳教室は年間を通してできるのがメリットと考えます。また、小学校、他施設も利用する関係上、現在の回数で年間分散せざるを得ない状況です。体調に不安がある場合は今年度同様、園で待機する方向で考えています。
- ・未満児の一時預かりのご要望に応えたいところですが、今の施設では保育室不足のため実施できないのが実情です。
- ・あいさつは「おはようございます！」と元気にできるのが理想的で現在でもいい笑顔でできる子もいて、できたときは大いに認めています。声に出さなくても、タッチ、手を振る、笑顔、など相手を意識していれば立派な意思表示とみています。こちらから要求するのではなく、自分から言いたくなって気持ちよさに気づくのを信じて待ちます。
- ・廃材回収へのご協力に感謝です。にじ組、お店屋さんごっこなどで必要な時にお知らせしますのでお願いします。
- ・運動着の名札は、個人名を特定されないためにも日常的表示は考えていません。保育実習、サッカー教室など必要な時にはその日だけガムテープで表示しています。フレンズの日も検討します。
- ・上履き、着替えなどは季節や学期の節目に持ち帰らせていますが、必要な場合は個別にご連絡ください。

### 【参観日】

- ・参観日の内容はできるだけ早く、お知らせする方向で考えます。進める中で子どもの興味、意識の変化で変更がある場合もありますのでご了承ください。
- ・お便りや動画でもお伝えしましたが、遊びの中にこそ学びの要素がたくさん詰まっています。自由遊びでも見る角度が違えば思わぬ発見があります。そのような宝を保育者と保護者が共有して次の活動につなげられることを理想とします。
- ・水泳参観では場所の案内がなく、年少児や転園された保護者の方への配慮が足りず申し訳ありませんでした。次回からの案内には場所も明記します。

## 【年間行事・計画】

- ・学年ごとのお弁当等持ちの園外保育は年間計画に入ってなく、保護者の皆さんにはご負担をおかけしました。子どもたちの意識の高まりで行く場合が多いので、年間計画には難しいですが、翌月の計画に入れるよう努力します。お弁当は園で用意するか、できない場合は1食分を返金します。
- ・春秋のトレッキングは地域の方との交流、自然との関りとして大事な機会ですので、予備日でなく、年間計画に位置付けて実施します。
- ・参観日、懇談会等保護者の休みに関係する行事については、年間計画に正確に記載し、変更があったらその時点でお便り、オクレンジャーにてお知らせします。ホームページ掲載の年間計画もその都度更新します。
- ・園の行事で「自宅保育」「早めの降園」は原則なくします。ただ、「引渡訓練」と「県や市の指導による感染症予防対策」での降園や、自宅保育要請にはご協力をお願いします。
- ・ヒカリンピックは午前中の実施を考えると通常保育よりは早めの開始になりますが、種目等の検討もします。
- ・ヒカリンピック役員へのお礼は簡素化します。
- ・入園式、卒園式記念撮影対象者はその時点での感染状況にもよりますので、ご協力をお願いします。

## 【園からの発信】

- ・オクレンジャー配信は感染症対策、急な行事変更、災害情報、不審者情報、母と子の会連絡など、急を要する事項や他に連絡手段がない場合に絞ります。持ち物、準備品、紛失情報などはお便りでお伝えし、内容で使い分けます。
- ・雪遊びの用意のオクレンジャー配信は考えていませんので、ご家庭の判断をお願いします。
- ・ホームページでの『ひかりっこストーリー』、個別の『ひかりっこストーリー』、キッズリーの写真配信、玄関の写真掲示、などは職員の事務時間が増えない方向で、保護者のニーズに応える、子どもが自分たちの姿を見直す、園としての記録という機能のバランスを考えて発信します。
- ・お便りが届かないケースがあり申し訳ありません。紙媒体だと、不行届きもありますので新年度から原則ホームページ掲載にします。紙媒体ご希望の方はその旨を担当者にお伝えいただければお配りします。
- ・感染症や流行りの疾患などをお知らせする健康情報のボードはオクレンジャー配信と併せて今後も継続使用します。
- ・クラス写真販売、玄関の写真掲示は全く同数にはなりません、バランスを考えながら実施します。
- ・バス通園のご家庭のためにも、玄関の写真掲示はホームページ掲載も考えます。
- ・家庭で用意する物品は園のしおり、学年のお便りとずれないように整合性を図ります。スキーウェア、そりなど季節に合わせて使用するものは案内しおりにも掲載し、お便りでも早めにお知らせします。
- ・長期休み出欠調査は「期日厳守」の記述に変更します。
- ・お便り、オクレンジャーともに現在も複数の目を通して、発信していますが、さらに人数を増やして分かりやすく、正確にお伝えできるよう努めます。
- ・お誕生日会は、感染予防のため、歌は取りやめています。

## 【施設設備・環境維持費について】

- ・園庭の芝生は露出部分も出てきたので、業者にメンテナンスを依頼しています。子どもたちは平気で走り回っているので、ある程度の凹凸はそのままにします。平らな地面しか走れない子より、ケガをしない程度の地面で適応力を培ってほしいと願っています。
- ・池に入ったボールは自分たちで拾っています。ボール遊びは白線の代わりになるものと考えてできそうです。年長児は緑ヶ丘公園グラウンドでドッジボール遊びをしていました。
- ・砂場近くの山は、粘土山で子どもたちの泥団子づくりで活躍しています。冬にはそり遊びの一つのコースになっています。
- ・ブランコは子どもたちの考えで高さを変えたり、乗る向きを変えたり、ねじったりしながら楽しんでいきます。強度面は常に点検して使用しています。
- ・2輪車は3台なので、トラブルにもなりますが、見ていると順番を考えたり、仲裁に入る子もいて「いいよ」と譲ってくれたりする場面もあります。しばらく今の台数で様子を見ます。

- ・園庭のコンセプトは①自然物で遊ぶ②遊びの創造③物を最後まで使い切る④リスクの自己回避力向上、なので古い椅子も子どもたちは遊び道具にしています。危険になった時点で焼きいも会の燃料にします。
- ・園庭遊具についても子どもたちの希望を聞き、実現可能なものは園児、保護者、職員が作業を共にすることで「自分たちの園庭づくり」という活動にできればと考えています。老朽化したものは様子を見ながら順次更新します。
- ・竹やウサコ小屋の板のとげは危険なので、ささくれのあるものは直ぐにヤスリをかけるか、撤去します。
- ・北口ゲートは子どもにも親しみやすいものと考えましたが、目に当たるのは危険なので制作者と相談して改善します。
- ・園庭の柵は高くすると閉塞感があるので、植栽による防犯機能を考えています。
- ・園内プールは敷地面積の関係で難しいので、池と大型水槽で水遊びを考えています。
- ・園バス(ミニバス)の老朽化に対応して、新年度には車両更新予定です。
- ・駐車場の水はけの悪さを改善するために業者に整地を依頼しており、雪が融け次第着工します。路上駐車は危険なので、できるだけ指定駐車場をご利用ください。
- ・保育部横の駐車場は園関係の車両を端に寄せてありますので、空きスペースはご利用ください。
- ・環境維持費については園庭整備費用等、支払いが継続中です。国や県の補助金は人件費、光熱水費等使途が限定されているため主として施設設備、遊具の充実、その維持費に充当させていただきます。

#### 【その他】

- ・アンケートの記名は任意ですので、無記名でも構いません。記名してあったために確認できた点もあります。
- ・送迎時の車の進行方向は一方通行ではありません。短時間路上駐車は、東向きのみにして、西向き進行の場合は保育部隣の駐車場をご利用ください。
- ・路上駐車を避けてほしい場所は、コーンとコーンの間で園バスの乗降場所となります。
- ・園バスの時刻はその年の利用者数によって異なります。保育開始時刻からさかのぼっての決定ですので、ご了承ください。

#### ◇準備検討中◇

- ・ヒカリンピック総練習の参観については、その時点での感染状況を見ながら参観の可否を検討します。
- ・正門の扉は経年劣化が見られるので防犯機能を充実させる方向で検討します。
- ・園バスの位置情報は、待っている方にリアル伝わるシステムを検討します。
- ・長期休みの日数は今年度より減らします。1号認定の預かり料金は検討して値下げします。
- ・廊下側のカーテンは子どもの様子、保育者の意見で検討し、必要に応じて設置します。
- ・給食食材、お誕生日会、イベントのケーキ、お菓子類については栄養士、調理員とも協議し、子どもにとって最善の中身と納入先を検討します。年に数回の地域食材、低農薬野菜等を考慮したメニューを考えます。
- ・キッズリーの活用を進めて、連絡帳はいずれなくしていく方向で検討します

#### ◇母と子の会について(会長、副会長より)◇

- ・「ひかりっこ祭り」は係だけの負担にならないよう、子どもの声を取り入れて子どもの活躍する場を増やし、キャラクターによるテーマをなくし、今まで使った材料や道具を再活用するなど、家での作業をしない方向で検討します。
- ・子どもへのプレゼントについては会員の意見を聞きながら、子ども目線で考えて検討します。
- ・大掃除については園とも相談し検討します。
- ・年長児保護者の方の大掃除の外作業は園と相談して検討します。予備日を設ける場合は全員参加でなく、任意参加の方向で考えます。
- ・「母と子の会」の名称、趣旨は園のしおりに書いてある通りですが、男性保護者の方も参加しやすい方向を検討します。